

第44回 ニューロ・オンコロジーの会

当番世話人 東邦大学医学部 脳神経外科

周郷 延雄

- 主 題 1) 悪性グリオーマにおけるテモゾロミドの治療成績及びその工夫
2) 診断・治療・手術に苦慮した症例、珍しい症例など
- 日 時 : 平成24年12月1日(土) 14:00~18:00
- 場 所 : 東京女子医科大学・早稲田大学連携先端生命医科学研究教育施設 (TWIns)
2階ラウンジ
- 住 所 : 東京都新宿区若松町 2-2
- 当日連絡先 : 東京女子医科大学 03-3353-8111 (代表)

プログラム

第I部 悪性グリオーマにおけるテモゾロミドの治療成績及びその工夫

(発表8分、討論4分) 14:00~15:00

座長 長尾 建樹 先生 (東邦大学医療センター佐倉病院 脳神経外科)

- 河合 拓也 先生 (杏林大学医学部脳神経外科)
『悪性神経膠腫に対するテモゾロミド療法の治療成績』
- 野本 淳 先生 (東邦大学医学部医学科脳神経外科学講座 (大森))
『当院におけるテモゾロミドの効果と有害事象の検討』
- 白畑 充章 先生 (埼玉医科大学国際医療センター 脳脊髄腫瘍科)
『高齢者の膠芽腫に対するMGMTメチル化を指標とした個別化治療の有用性を検討する多施設共同第II相試験』
- 大野 誠 先生 (国立がん研究センター 脳脊髄腫瘍科)
『Temozolomideによる膠芽腫の治療成績向上の検証』
- 井内 俊彦 先生 (千葉県がんセンター 脳神経外科)
『Hypo-fractionated IMRT with TMZ
~ tailor-made setting of treatment doses owing to MGMT-methylation status~』

= Coffee Break =

第II部 特別講演

15:20~16:20

座長 周郷 延雄 先生 (東邦大学医学部 脳神経外科)

『グリオーマのお話』

国立病院機構京都医療センター 脳神経外科 医長 青木 友和先生

= Coffee Break =

第三部 診断・治療・手術に苦慮した症例、珍しい症例など

(発表6分 討論4分) 16:40~18:00

座長 黒木 貴夫 先生 (東邦大学医療センター佐倉病院 脳神経外科)

- 1 田中 俊英 先生 (東京慈恵会医科大学附属柏病院脳神経外科)
『初期診断より長期間経過して開頭手術を施行した卵巣癌原発転移性石灰化小脳腫瘍の1例』
- 2 秋本 大輔 先生 (神奈川県立こども医療センター 脳神経外科)
『bithalamic tumorの小児例』
- 3 宮尾 暁 先生 (東京女子医科大学 脳神経外科)
『非典型的な画像を呈し診断に苦慮した右側頭葉 Oligodendroglioma の一例』
- 4 齊藤 邦昭 先生 (東京大学医学部附属病院 脳神経外科)
『手術・放射線療法・ICE 化学療法で治療した spinal mixed germ cell tumor の一例』
- 5 富田 文博 先生 (東京医科大学 脳神経外科学)
『Subependymal giant cell astrocytoma (SEGA) の一例 : Everolimus の認可に伴う新規治療戦略』
- 6 朝見 正宏 先生 (東京女子医科大学 脳神経外科)
『診断に苦慮した脳梁膨大部悪性腫瘍の一例』
- 7 黒木 貴夫 先生 (東邦大学医学部 脳神経外科)
『ステロイド投与による消退を繰り返したMALT lymphomaの1例』



- * 参加費として、受付で2,000円頂きます
- * ご参加の先生方は、日本脳神経外科専門医クレジット (3点) を取得できます
- * 本会におきましては、規則により弊社による旅費の負担ができませんことをご了承下さい。
- * 本会終了後、意見交換会をご予定しております。

都営地下鉄大江戸線 若松河田駅下車、徒歩5分
半込柳町駅下車、徒歩5分

共催 : ニューロ・オンコロジーの会
MSD株式会社